



受付日：令和5年7月19日
受付番号：HP23-KT073

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

東京都港区海岸1-1-1
ニューピア竹芝ノースタワー17階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 坂 慎 義 天

令和5年10月3日

1. 名称	ラクビス・ダイバー II L=160 (垂直打ち)								
2. 試験依頼者	株式会社タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1								
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。								
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木質構造試験等業務における接合部性能試験業務方法書(令和2年9月11日制定)」による。								
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物(接合具)</p> <p>「ラクビス・ダイバー II L=160」 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.15~0.23%,Mn;0.60~1.00%,P;0.030%以下,S;0.050%以下 寸 法：頭部径φ12.5mm~13.5mm 胴部径φ3.9mm 1条ねじ部：ねじ山径φ4.9mm ねじ谷径φ3.8mm ねじピッチ2.8mm L=10mm 2条ねじ部：ねじ山径φ5.5mm ねじ谷径φ3.2mm ねじピッチ5.6mm L=35mm 全長L=160mm 表面処理：エコート*1WH処理</p> <p>2) 軸組材料</p> <table><tr><td>柱材：105mm×105mm×400mm</td><td>無等級製材 スギ</td></tr><tr><td>含水率：10.0~11.0%</td><td>全乾密度：0.41~0.44g/cm³</td></tr><tr><td>横架材：105mm×105mm×1,000mm</td><td>無等級製材 スギ</td></tr><tr><td>含水率：7.5~12.0%</td><td>全乾密度：0.37~0.39g/cm³</td></tr></table> <p>*1 エコートは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標</p>	柱材：105mm×105mm×400mm	無等級製材 スギ	含水率：10.0~11.0%	全乾密度：0.41~0.44g/cm ³	横架材：105mm×105mm×1,000mm	無等級製材 スギ	含水率：7.5~12.0%	全乾密度：0.37~0.39g/cm ³
柱材：105mm×105mm×400mm	無等級製材 スギ								
含水率：10.0~11.0%	全乾密度：0.41~0.44g/cm ³								
横架材：105mm×105mm×1,000mm	無等級製材 スギ								
含水率：7.5~12.0%	全乾密度：0.37~0.39g/cm ³								
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 当該接合金物(接合具)は、ほぞで仕口を接合した後に、横架材底面芯々の位置から柱材木口面に向けて垂直に留め付けた。 試験体の固定：柱芯より横架材両木口側に400mmの位置で角座金W4.5×40及びM12ボルト・ナットを用いて鉄骨架台に緊結した。(締付トルク管理値：20N・m)								
7. 試験結果	短期基準接合耐力 2.6 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)								
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所：神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番								
9. 試験実施日	令和5年9月5日、6日								
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 阪口 明弘 千葉 博 工藤 健 石田 恵菜								

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。